

2025 年度環境保全研修会（第3回） 実施報告

2026年3月5日（木）に環境保全研修会の第3回目を、下記のとおり32名の受講者に会場に参加いただき開催いたしました。

今回は、県環境農政局職員と関係団体職員を講師に迎え「有機フッ素（PFAS）への対応について」「業務用冷凍空調機器の管理等について」「神奈川県のパラゴミ削減の取組」「廃棄物処理法の改正情報」「PCB 廃棄物の適正処理について」「脱炭素社会の実現と県の取組」と題して、6つのテーマについて分かり易く解説いただきました。

公害防止管理者、環境実務担当者など、最新の環境情報のアップデートを図りたい方には最適な内容の研修会となっています。有料動画も作成しておりますので、情報共有等に活用いただければと思います。

日時：2026年3月5日（木） 13:30～17:00

会場：波止場会館 5階 多目的ホール

受講者数：32名（会場受講）、6名（動画視聴での受講）



【受講者からの感想・ご意見】 ＊アンケート結果から抜粋しています。

- PFAS、PFOA その他が人体に影響を及ぼすことは理解できたが、社会に蔓延している現状の難しさもあらためて感じた。
- 空調機器類に対する認知度は高くなっていると思うが、自動車以外の建機重機のエアコンや実験用の恒温槽などは見落とされやすいと感じている。
- 地域の環境活動として「パラごみゼロ宣言」の賛同企業として検討させていただきます。
- 電子マニフェスト報告事項追加の件は知らなかったので大変勉強になりました。
- 今後の法改正等についても触れていただき、助かりました、今後も最新情報を提供いただくと助かります。
- 明らかに PCB 含有しているものは全て完了。あとは疑わしきものが若干あるので、それらをきちんと調査して適正に対応していきます。
- CO₂削減については会社全体の取組みとして長期にわたり取り組む内容であることを、再認識しました。
- 参考になる内容が多かったが、時間とのバランスが良くなかったケースもあり残念。出来る限り全ての内容についてゆとりを持って聞けるよう配慮をお願いします。